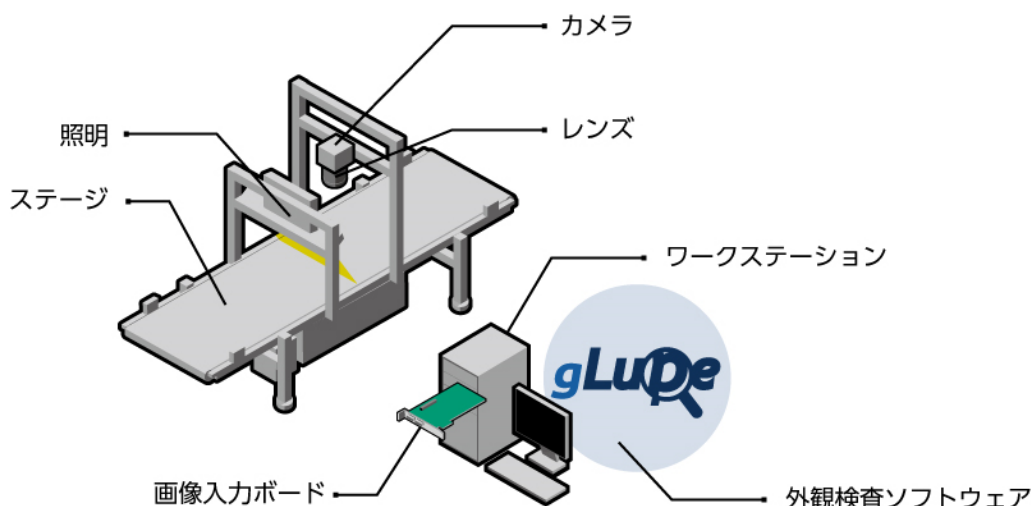


近赤外カメラなどの撮影機材と外観検査ソフトウェア「gLupe™」をパッケージした撮影実験/検証システムを販売開始

株式会社アバールデータ（以下アバール、代表：広光 勲、本社：東京都町田市旭町1-25-10、URL：<http://www.avaldata.co.jp>、E-Mail: sales@avaldata.co.jp）は、カメラや画像入力ボード、照明、ステージなど撮像機材と株式会社システム計画研究所（以下ISP、本社：東京都渋谷区桜丘町18-6 日本会館、URL：<https://www.isp.co.jp/>）の製造業向け外観検査ソフトウェア gLupe™を同梱したオールインワン・パッケージ製品「gLupe™ システムパッケージ」を2018年10月17日より発売開始する。

ISPの「gLupe™」はDeep Learningを応用した外観検査ソフトウェアとして定評のあるソフトウェア。数十枚の正常データのみで学習して不良品の検出を可能にし、製造ラインへの導入コストをおさえることができる。このソフトと自動外観検査システムを構築するために必要な、カメラや照明等の撮影機材、画像解析用のワークステーションを一度に揃えることで、ディープラーニング処理を検討するために必要が画像データの取得や処理検証も容易に行うことが可能となり、最終的な外観検査システム導入を円滑に進めることが可能となる。またこの「gLupe™ システムパッケージ」は、検査対象に合わせて、「可視光カメラパッケージ」と「近赤外カメラパッケージ」から選択できる。

パッケージの製品構成



■ 製品に関する問い合わせ先

株式会社アバールデータ 営業部
 電話：042-732-1030 FAX：042-732-1032
 電子メール：sales@avaldata.co.jp
 ホームページ：<http://www.avaldata.co.jp>

■ 「gLupe™ システムパッケージ」の主な構成

gLupe システムパッケージ

○ 可視光カメラパッケージ



費用：3,400,000円～ (税別)

内容：

- ・gLupe 開発キット
- ・gLupe ランタイムライセンス
- ・可視光エリアカメラ、レンズ
- ・画像入力ボード(APX-3302-CBL)
- ・LED照明
- ・ワークステーション
- ・撮影機材固定治具
- ・その他必要備品

○ 近赤外カメラパッケージ



費用：5,600,000円～ (税別)

内容：

- ・gLupe 開発キット
- ・gLupe ランタイムライセンス
- ・近赤外エリアカメラ、レンズ (ABA-003IR-CL)
- ・画像入力ボード(APX-3302-CBL)
- ・ハロゲン照明
- ・ワークステーション
- ・撮影機材固定治具
- ・その他必要備品

■ 製造業向け外観検査ソフトウェア「gLupe™」とは：

Deep Learning を応用した「gLupe™」は、当社独自の技術により、数十枚の正常データのみで学習し、不良品を検出できる外観検査ソフトウェアです。従来手法では、不良品を検出するために「正常データ」だけでなく「異常データ」も大量に収集し、学習する必要がありました。

「gLupe™」は、数十枚のデータから正常状態の特徴を学ぶため、大量の異常データの収集・学習が不要であり、製造ラインへの導入コストを最小限に抑えます。

